



上長湊保育園だより

令和6年2月

TEL. 0428-23-1569

HP. <https://www.kaminagabuchi.org/>

例年よりはだいぶ暖かいです、やはり冬、急に冷える日もありますね。寒くても、子どもたちは外で遊ぶのが大好きで、友だちと声を掛け合いながら、上着を着て支度をすると園庭へ。鬼ごっこや追いかけっこで走ると体も温まります。時には大人が先にギブアップするほど夢中です。また、入室後の温水での手洗いはホッとするようです。氷・霜・雪など、冬ならではの事象も経験しながら過ごしていきたいと思えます。

1月後半から行われていました、各クラスの懇談・進級説明会に大勢のご参加ありがとうございました。子どもたちの様子を見たり聞いたり、おやつを試食もあり、保育園をさらに身近に感じていただけたのではないのでしょうか。保護者の皆様が集まる機会は多くはありませんが、少しでも顔見知りの方ができると心強いのではないかと思います。子どもたちの成長を保育園にかかわるたくさんの方々と共に共有し見守っていききたいと思います。

ぞうぐみさんは保育園生活もあと二か月となりました。たくさんのお友だちや職員との思い出を作りながら、体調に気をつけて元気に過ごしていきましょう。



卒園式(ぞう)・・・3月23日(土) 10:00開式

上記の通り予定しています。保育園2階ホールで行います。詳しい内容は後日お知らせを配布いたしますが、状況の変化により変更する場合がありますので、ご承知おきください。



お知らせとお願い

※懇談会でもお伝えしていました砂場の改修工事を、2月19日(月)～29日(木)の予定で行います。園児・保護者の皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、ご承知おきください。

食農だより

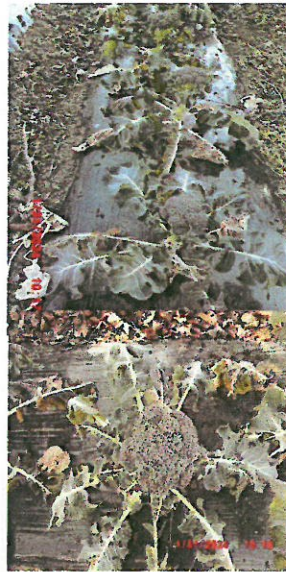
令和5年度 2月号
社会福祉法人 上長湊保育園
文責:園長 田中 伸佳
WWW.kaminagabuchi.org/

厳冬期を迎えた園庭ではあちこちに霜柱ができていたり、花壇の中の小さな池には厚い氷が張っています。上長湊保育園の畑においても、取り残したダイコンがこの寒さに耐えています。

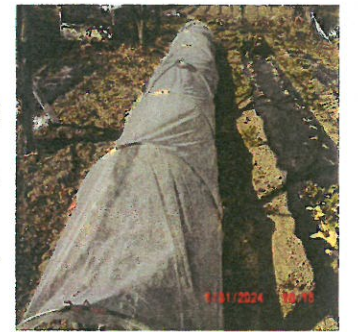
この時節のダイコンは凍結しないように糖分を出し、甘さが増しているコンディションとなっています。

しかしながら、先日、給食で使う大根を収穫したところ、上部が寒さのため凍結してしまったり、鬆(す)が入ってしまったりして、下部の部分しか給食で使用できませんでした。給食でおみそ汁の具材として大変美味しく食べることができました。

その他の野菜の状況として、ブロッコリーが育ち給食で食べられるようになりました。



しかし、冬場食べるものがない鳥たちにとってはブロッコリーやのらぼう菜の葉が貴重な食糧源になっており、結構広い範囲で食べられている状況になりました。そこで、鳥の被害を防御するために「防鳥ネット」の設置を始めました。右の写真は、「のらぼう菜」の防鳥ネットを設置した様子です。これで、3月初旬には、園児たちに「のらぼう菜」の収穫体験を計画しています。



一方、今年度は「**ロマネスコ(ロマネスコはカリフラワーやブロッコリーの仲間で、花蕾を収穫する野菜です。サングのような形をしたユニークな花蕾の形状は「世界一美しい野菜」ともいわれる野菜です。)**」という野菜の苗を植えてみました。あと少しで収穫が



できますので、収穫した際には給食室で調理してもらい、給食で食べてもらいます。

写真右は、現在の畑の様子です。令和6年度の「食農活動」に向けて畑づくり(土づくり)の真最中です。令和6年度も職員ならびに園児たちと「食育&食農活動」を盛上げていきます。

